

# 「泉中学校 再編検討委員会だより」

## ■ 第2回再編検討委員会を開催しました

平成27年10月27日（火）午後7時から泉市民館において第2回再編検討委員会が開催されました。

はじめに、泉中学校の再編についてのこれまでの取組状況、伊良湖岬中学校の再編、平成26年12月に小中学校の小規模校の適正化を図るために策定された学校全体配置計画、渥美地域の中学校問題について教育委員会から説明がありました。

質疑応答後、地震津波及び防災対策について防災対策課長から説明がありました。

その後、3グループに分かれて意見交換を行いました。

主な内容については、以下のとおりです。

### ◆ 泉中学校の再編についての委員からの主な意見等（A：市）

Q：伊良湖岬中学校の統合と同時期に泉中学校も統合すると考えていいのか。

A：現時点では伊良湖岬中学校と同じ時期に統合を考えていく方向で進めています。

Q：資料に「15年先頃を目途に渥美地域の新設中学校について検討したい」とある。新設の渥美中学校を早急に検討してほしい。

A：新設中学校についてはまだ白紙の状態です。伊良湖岬小学校の建設や童浦小学校の老朽化による建替計画がありますので、それ以降になる可能性もあります。

今後、そうした意見を踏まえて検討したい。

意見：福江中学校と赤羽根中学校の学校見学の際、両校の受け入れ方が違った。

校区会長：福江中学校の場合は清田地区と福江地区の学校見学会に泉地域も参加した。赤羽根中学校の場合は教育委員会から別に日程を確保してもらったもので、最初のスタンスが違う。

意見：小学校、中学校、保育園の保護者が意見を出せる機会をつくってほしい。

意見：土曜日、日曜日に学校見学ができるといい。

Q：どういう経緯で伊良湖岬中学校と同じ時期に統合先を決めることになったのか。

A：平成26年7月25日、29日に保育園、小学校、中学校の保護者を対象に泉校区の小中学校再編に関する意見交換会を開催しました。その際、「伊良湖岬中学校が統合するなら一緒にタイミングがいい」との意見が多かったので、泉中学校再編検討委員会の中でそのような提案をし、了承をいただきました。

## 主な協議事項

・泉中学校の再編に関すること

## ■ 福江中学校と赤羽根中学校について

### 学校見学会と授業参観を実施しました

平成27年8月24日（月）午前9時から委員中心の赤羽根中学校と福江中学校の学校見学会を実施しました。学校の施設見学を行い、概要説明がありました。

また、平成27年9月28日（月）に福江中学校、平成27年9月29日（火）に赤羽根中学校の6限目の授業と部活動の参観を行いました。



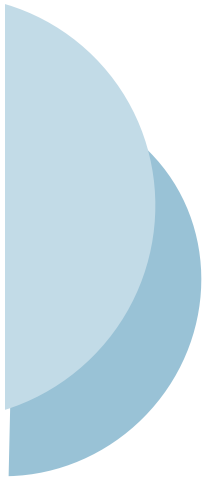
▲ 赤羽根中学校  
学校見学会の様子



▲ 福江中学校  
授業参観の様子

## 主な協議事項

## ■グループごとの意見交換における主な意見



## &lt; 1班 &gt;

- ・再編検討委員会の委員の任期は1年で、中学校統合の議論を深めるのは難しい。
- ・お母さんの意見を聞く機会が多くなるといい。子供本人の意見も聞いてはどうか。
- ・土曜日、日曜日に学校見学会を開催してほしい。
- ・子供達が赤羽根中学校や福江中学校のうわさを気にしている。
- ・もし渥美中学校が早めに行えるなら、渥美中学校に伊良湖岬中学校と泉中学校が同時に統合する方がいいのではないか。
- ・福江中学校に行く場合も、津波の心配がないことが今日の説明でよくわかった。福江中学校は防災面で危険だと思っている方がいるので広く周知したほうがいい。
- ・福江中学校、赤羽根中学校の教室の収容力について話題になった。これについては、福江中学校は、泉中学校と伊良湖岬中学校の両校が統合した場合でも教室は十分に足りる。ただし赤羽根中学校については、特別支援学級の関係などで不足する場合には増設して対応していく。

▼意見交換の様子  
(グループ別)

## &lt; 2班 &gt;

- ・赤羽根中学校の校舎が新しいので、赤羽根中学校がいい。
- ・通学手段をしっかり確保できれば、赤羽根中学校、福江中学校のどちらでもいい。
- ・11月17日の泉校区意見交換会の意見も聞いて考えたい。実際に両校に行った場合のスクールバスの運行形態や自転車通学の通学路などの具体的な内容を知りたい。
- ・保護者の意見が一つにまとまるのは難しい。統合先は赤羽根中学校、福江中学校のどちらでもいいので、統合時期は伊良湖岬中学校と同じ時期にしてほしい。
- ・防災マップから見ると、位置が高い赤羽根中学校のほうがいい。新設の渥美中学校については15年先ごろを目途に検討すると聞いたが、いつ地震がくるか分からないので待ってられない。

## &lt; 3班 &gt;

- ・少人数の寺子屋風の学校も悪くない。統合の決定を焦らなくてもいいなら現状のままでもいい。ただし、部活動などは人数が少ないとやりにくいこともある。
- ・ぬるま湯と言われても、現在の泉校区は、保育園、小学校、中学校と良い環境の中で運営されている。
- ・泉中学校の統合について結論ありきではなく、もう少し意見をよく聞いてほしい。
- ・平成28年4月に野田中学校が田原中学校に統合する。野田中学校統合後の通学体制や部活動の状況を見てから判断したい。

## 田原市教育委員会

田原市田原町南番場30-1

電話: 0531-27-8604

FAX: 0531-22-3811

kyoikukikaku@city.tahara.aichi.jp

## ■次回開催日は、未定です。

【注】開催日が決定後、HPを通じてお知らせいたします。